



一般会計歳出額495億7,394万9千円（令和2年3月31日現在）これを人口140,645人（令和2年3月31日現在）で割ると…

民生費
159,202円
児童・障害者・高齢者の福祉など

総務費
39,156円
事務管理費、税務、住民登録など

教育費
48,581円
学校教育・生涯学習など

土木費
30,364円
道路・公園の整備など

衛生費
20,282円
保健・健康、ごみ処理など

その他
15,578円

公債費
22,044円
市債（市の借金）の返済

消防費
17,269円
消防活動・救急活動など

市民1人当たりの歳出額
352,476円

令和元年度は、限られた財源を有効に各事業に配分し、経費全般について削減を図りながら、計画的・効率的な予算執行に努めました。各会計の予算執行状況は、一般会計は予算に対する収入割合が90.2%、また支出割合は83.6%となっています。
なお、数字は令和2年3月31日現在のもので、出納整理期間（4月1日～5月31日）の数字は含まれません。このため最終的な決算額とは異なります。令和元年度決算は、確定次第、財政課のホームページ、広報 戸田市などでお知らせします。



戸田市の財政案内人「おさいふくん」

令和元年度一般会計の概要

Table with 3 columns: 区分, 収入済額, 予算に対する収入割合. Rows include 市税, 国庫支出金, 地方消費税交付金等, 繰越金, 繰入金, 県支出金, 諸収入, 市債, その他の歳入, 歳入合計.

Table with 3 columns: 区分, 支出済額, 予算に対する支出割合. Rows include 民生費, 教育費, 総務費, 土木費, 公債費, 衛生費, 消防費, その他の歳出, 歳出合計.

（令和2年3月31日現在）

（令和2年3月31日現在）※千円未満で四捨五入しているため、各区分の支出済額と歳出合計は一致しません

用語解説

（歳入）市税：市が市民に直接課税する税金のこと。市民税（個人・法人）、固定資産税、都市計画税、軽自動車税、たばこ税など
国庫支出金・県支出金：決められた目的に使うため、国・県から交付されるお金
地方消費税交付金等：県の徴収した税の一部が市町村に交付されるお金。地方消費税交付金のほか、自動車取得税交付金、ゴルフ場利用税交付金など

（歳出）民生費：住民の一定水準の生活と安定した社会生活を保障するのに必要な経費。社会福祉、身体障害者、高齢者、児童福祉、生活保護および災害救助関係など
教育費：教育委員会費、幼・小・中学校、社会教育、社会体育などの経費のこと
総務費：全般的な管理、企画調整、財政・財務管理および地方公共団体の共通経費のこと

令和元年度会計別予算執行状況

Table with 4 columns: 区分, 予算現額, 収入割合, 支出割合. Rows include 一般会計 (国民健康保険, 市民医療センター, 交通災害共済事業, 海外留学奨学事業, 火災共済事業), 特別会計 (新曽第一土地区画整理事業, 介護保険, 新曽第二土地区画整理事業, 後期高齢者医療, 在宅介護支援事業), 特別会計合計, 合計.

（令和2年3月31日現在）

市債の現在高

市債は、市民の皆さんが長期的に使用する公共施設を整備するための資金で、一時的な財政負担にせず、国などから長期にわたり借入れたものです。

Table with 3 columns: 区分, 平成30年度, 令和元年度. Rows include 一般会計, 特別会計 (市民医療センター, 新曽第一土地区画整理事業, 新曽第二土地区画整理事業).

（平成30年度は年度末残高、令和元年度は令和2年3月31日現在）

主な基金の現在高

基金は、特定の目的のために資金を積み立てたり、定額の資金を運用したりするために設置されるものです。

◎財産を維持し、資金を積み立てるために設置された基金

Table with 3 columns: 区分, 平成30年度, 令和元年度. Rows include 財政調整基金, 都市開発基金, 公共施設等整備基金, 環境対策基金, 教育基金.

（平成30年度は年度末残高、令和元年度は令和2年3月31日現在）

◎定額の資金を運用するために設置された基金

Table with 3 columns: 区分, 平成30年度, 令和元年度. Rows include まちづくり土地開発基金.

（平成30年度は年度末残高、令和元年度は令和2年3月31日現在）

市の財産

Table with 2 columns: 項目, 金額. Rows include 市有地 (128万8164.91㎡), 建物 (28万7006.49㎡), 基金等残高 (185億1,823万6千円).

令和元年度下半期上下水道事業会計財政事情

（令和2年3月31日現在）

上下水道事業は、皆さんからお支払いいただいた水道料金および下水道使用料をもとに、事業運営に必要な経費をまかなう「独立採算制」を原則に経営を行っています。

問い合わせ 上下水道経営課 229-4606

資産および借入金残高

Table with 2 columns: 項目, 合計額. Rows include 資産(現金・水道施設など)(水道事業), 借入金残高(企業債)(水道事業), 資産(現金・下水道施設など)(下水道事業), 借入金残高(企業債)(下水道事業).

収益的収入および支出

Table with 3 columns: 区分, 執行額, 執行率. Rows include 収入(水道事業), 支出(水道事業), 収入(下水道事業), 支出(下水道事業).

資本的収入および支出

Table with 3 columns: 区分, 執行額, 執行率. Rows include 収入(水道事業), 支出(水道事業), 収入(下水道事業), 支出(下水道事業).

※資本的収支執行額の不足額は、水道料金および下水道使用料収入で生じた利益の積立金などで補てんされます